

令和3年3月

第一回定例会

予算決算委員会経済分科会

当初予算資料

農水局

農業委員会

令和3年度 農水局【所管方針】及び【基本方針】

(単位：千円)

1. 所管方針

【所管方針】

熊本市第7次総合計画の見直しや第2次農水産業計画（改訂版）を踏まえつつ、農水産業の潜在力を引き出し、競争力の高い農水産業を振興するとともに、国土強靱化の視点も踏まえた、災害に強い、持続可能な経営基盤の確立を目指す。また、農と食の魅力創造に向け、良質な農水産物や加工品の効果的なプロモーションや情報提供を積極的に行い、販路開拓・拡大を推進する。

(コ)…コロナ関連事業、(新)…新規事業（※復旧・復興経費を除く）、(拡)…拡充事業

2. 基本方針

① 園芸農業などの地域の特性をいかした農業やスマート農業の推進

農水産業の潜在力を引き出し、競争力の高い農水産業を振興するため、園芸農業などの地域の特色をいかした農水産業を推進するとともに、ICTやAI技術等を活用したスマート農業を進め、日本一の園芸産地を目指す。

	予算額（千円）
・ 夢と活力ある農業推進事業 （農業者等が自ら行う農業経営の高度化に資する多種多様な取組を支援する経費）	30,700
・ 農業生産振興事業 （国や県が展開する各種補助事業を活用し農業生産体制の強化に資する共同利用施設等の整備促進を図る経費）	566,595
(拡) ・ スマート農業加速化事業 （農業者等が自ら行うICTやAI等を活用したスマート農業技術導入の取組を支援する経費）	10,500

② 稼げる畜産・水産業の推進

収益性が高い畜産業及び効率的な養殖漁業・資源管理を推進し、競争力の強化を目指す。

	予算額（千円）
・ 畜産振興総合対策経費(TPP11等対策) （家畜防疫対策や高品質な家畜の導入に対する補助等により畜産業の振興を推進する経費）	5,100
・ 水産多面的機能発揮対策事業 （漁場等の保全や質的向上に取り組む活動組織に対する助成）	6,994

③ 経営体の強化

担い手を育成・確保するとともに、農地の集積等による経営の安定化を通じて持続可能な農業の実現を目指す。

	予算額（千円）
(コ) ・ 就農営農支援事業(新生活様式対応) （ICTを活用した就農・営農支援の実施に向けた管理システム導入等に係る経費）	1,400
・ 担い手育成総合支援事業 （新規就農者、農業後継者、女性農業者及び認定農業者に対する支援等）	6,300
(拡) ・ 農地中間管理機構集積協力金交付事業 （農地中間管理機構を通して農地集積に協力する農業者等に対する助成及び推進経費等）	22,469
・ 農業次世代人材投資事業 （就農直後の経営確立支援のための助成）	75,855

④ 生産基盤の整備・保全

農地・土地改良関連施設及び漁場・漁港施設の整備・保全を推進し、国土強靱化の視点も踏まえた持続可能な農水産業のための経営基盤の確立を目指す。

	予算額（千円）
・ 農業基盤整備事業 （用排水路等の整備に係る経費）	419,700
・ 水産生産基盤整備経費 （水産庁の水産生産基盤整備事業を活用して天明漁港の施設整備を実施する工事経費）	201,050
(拡) ・ 多面的機能支払交付金事業 （農地・水路等の保全や質的向上に取り組む活動組織に対する助成）	651,000
・ 中山間地域等直接支払経費 （中山間地域において、農業生産条件の不利を補正する農業生産活動を継続するための活動に対する助成）	109,600

⑤ 農と食の魅力創造

農水産業の新たな価値を生み出す農と食の魅力創造に向けて、民間企業との連携強化やトッププロモーションを実施するとともに、新しい生活様式に対応した効果的なプロモーションにより熊本の良質な農水産物のブランド化・高付加価値化、販路開拓・拡大を推進する。

	予算額（千円）
(コ) ・ 地産地消事業(新生活様式対応) （生産者から消費者への情報発信及び消費者ニーズを把握するアプリの整備や地産地消フェア開催に係る経費）	25,400
・ 食の販路拡大事業(新生活様式対応) （熊本連携中枢都市圏内での連携による、国内外に向けた農水産物の販路拡大に係る経費）	29,600
(新) ・ 食料産業・6次産業化支援事業 （海外ニーズに対応して輸出を拡大するために要する施設の整備に対する助成）	55,000

⑥ 野生動物に起因する被害の防止・軽減

市民との協働による鳥獣対策を強化し、地域住民と一体となった捕獲や、鳥獣が近づきにくい環境整備等に取り組む、鳥獣被害に強い地域を目指す。

	予算額（千円）
(拡) ・ 鳥獣被害対策事業 （有害鳥獣の捕獲のための資機材の整備や市民との協働による鳥獣対策の強化及び地域活動への支援）	14,850

⑦ 健全な森づくりの推進

森林経営管理制度の運用による適切な森林管理を行うとともに、市民との協働による放置竹林対策や里山の保全・活用を推進し、森林の持つ多面的機能を発揮する健全な森づくりに取り組む。

	予算額（千円）
(拡) ・ 森林経営管理推進事業 （「新たな森林管理システム」による民有林管理の適正化に係る経費）	25,800
(拡) ・ 森づくり推進事業 （森林環境教育や木材利用の普及啓発及び放置竹林対策に係る経費等）	25,300
(拡) ・ 公有林管理事業 （森林整備計画等に基づいた雁回山の遊歩道整備及び金峰山の公有林、分収林等の管理経費）	33,900